

マイ額・楽！！

～作品を大事に、達成感を味わうために～

- めあて
- ・自分の身の回りの美しい情景を表す。
 - ・自分の感じたことが伝わるように工夫する。
- 準備物
- ・段ボール紙、透明プラ板、カッター（教師）
 - ひも、リボン、ビーズ、ボタン、綿、レース、おはじき、押し花など自分の見つけた身の回りの材料（児童）



学習の流れ	実践上の留意点
○額の存在を知る。（美術作品の例から）	・1年間で自分の気に入った作品に額をつくって飾って楽しもうという意欲を持たせる。（同一テーマの方が指導はしやすい。平面の場合はそのままでもよいし、立体は写真にしてからつくる。）
○飾りたい作品に合う材料を選び、どのように飾るか考える。	・自分の思いに合うように工夫してつくらせる。 ・額は作品に合わせて好きな形に切ってよい。 ・切り取った段ボールの下に透明プラ板を貼り付けさせる。
○『飾って楽しもう』展覧会をする。	・飾れるようにひもをつけさせる。 ・展示の方法を自分達で考えさせるとよい。